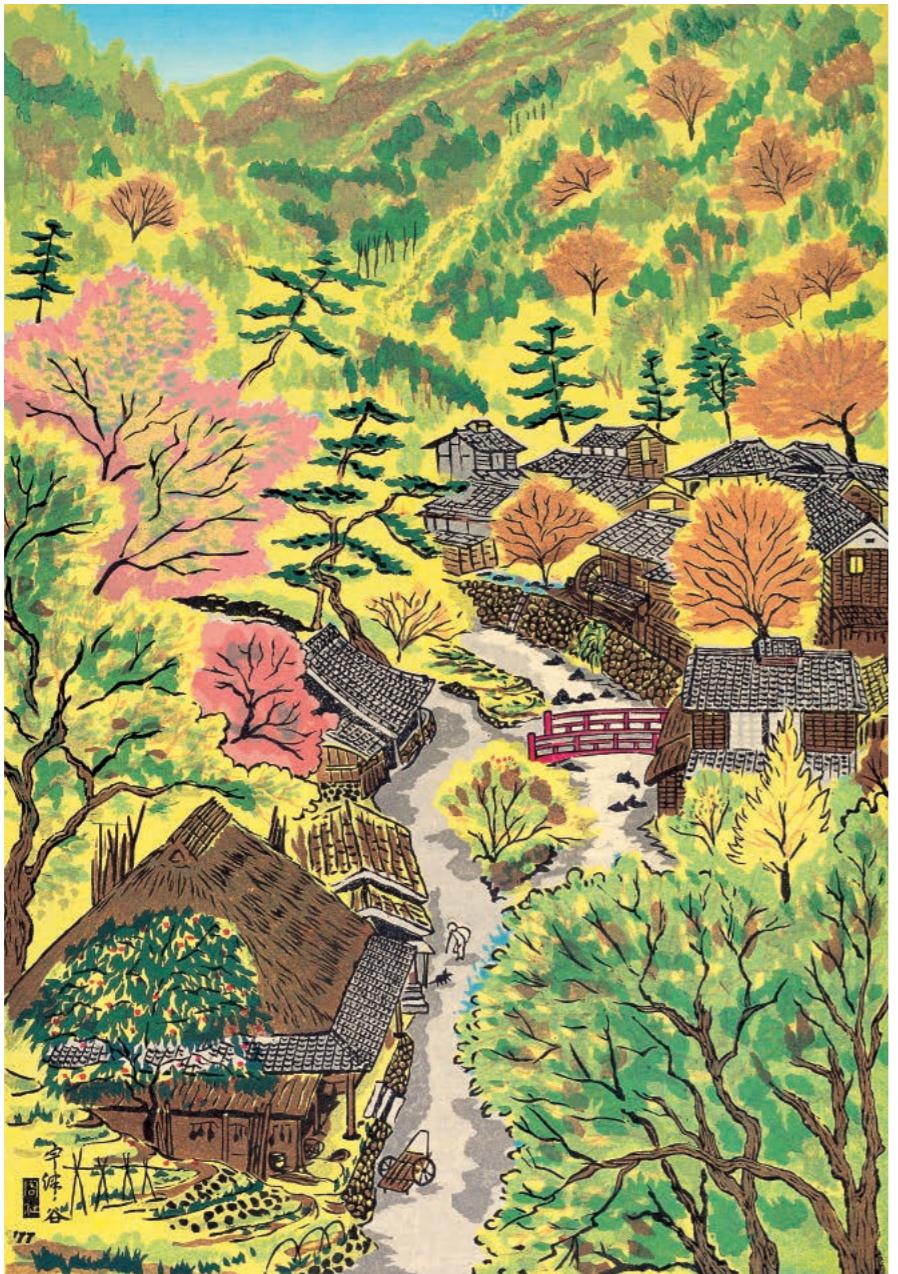


文化を創る、フラッグシップ。

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.15



特集 バーンスタイン生誕100年記念公演
D.グルーシン・ビッグ・バンド
「ウエスト・サイド・ストーリー」

2018 秋

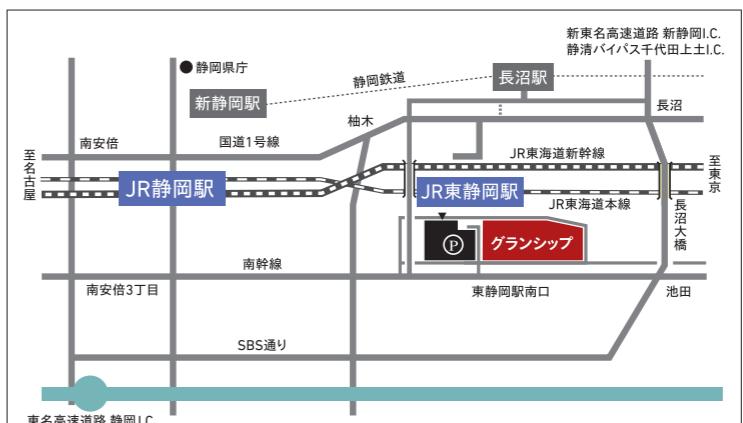
GRANSHIP グランシップマガジン vol.15 2018年9月15日発行

公益財団法人 静岡県文化財団



「静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート vol.16」

撮影サポート：猪熊康夫



ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線（ひかり）で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静清バス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>

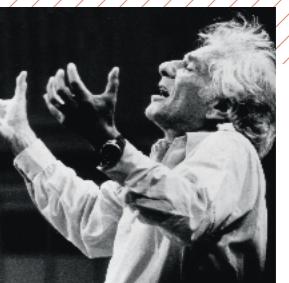


Photo by Paul de Hueck, Courtesy of the Leonard Bernstein Office, Inc.

GRANSHIP Contents

Feature

バーンスタイン生誕100年記念公演
D.グルーシン・ビッグ・バハド
「ワエスト・サイズ・スチーラー」

GRANSHIP Feature Stage

グランシップ 懐想
～春風亭一之輔・玉川奈々福・神田松之丞～

Interview

スペシャルインタビュー・伊藤君子
音の会話で“化学反応”を楽しむ。

ハピーナンスが起らなかったなんてつまらないもの。

Pick up1

♪♪♪♪の曲に触れてみよっ
グランシップ出前公演

2018年しづおか連詩の会 in 浜松

Column

和ト尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
Vol.15 “岐阜あまさ姫のうた”は本当か？

Pick up2

魂に語りかける郷愁のケルト
クラシックで新年の幕開けを

静岡ガス ピアノコンサート

14 悠久のケルト 幻想の調べと癒しの歌声～アルタン～
Pick up3
グランシップ&静響～ピアノコンサート vol.17

15 グランシップ&静響～ピアノコンサート vol.17

16 GRANSHIP Event Calendar
2018年10月～12月 グランシップイベントカレンダー

Outreach

グラニッシュアート体験～学校プロジェクト～

ナポリ・マンドリン・オーケストラ ハンガリー

Information

21 第22期グランシップサポーター募集中！

Information

22 グランシップ友の会 会員募集中！

Information

23 ふじのくに文化情報センター通信 vol.14

Introduction

24 古賀荘に親しむ会 & 登田会議
「じどもに、大人に、きちんと伝へよつ 地域の文化

Introduction

25 地域の活性化に取り組む文化施設
「お行こう～あなたの街で文化の幕開け

Exhibition

26 感動と刺激を求めて出かけよう 静岡の秋
2018年10月～12月のイベント情報

Information

28 S P A C
多田淳之介によるS P A C 初演出『歯車』への意気込みを聞いた。

30 Information
静岡県立美術館 「日本画の情景—幕末から近代く」「不思議なアート」

32 Information
「幕末狩野派展」

Introduction

34 S P A C
静岡市立美術館 「浮世絵の世界—江戸から明治へ」
研修会、試験から講演会、パートナーおもてあわせの全18室の会議室

Information & Communication

表紙の絵





Courtesy of the Leonard Bernstein Office, Inc.

レナード・バーンスタイン 人と音楽を愛した72年の生涯

アメリカが生んだ20世紀を代表する音楽家レナード・バーンスタイン。その輝かしいキャリアは1943年、ニューヨーク・フィルハーモニックでのデビューとともに始まりました。58年には、同フィル史上初のアメリカ生まれの音楽監督となり、名声の頂点に立ちます。また、ウィーン・フィルやベルリン・フィルなど、世界各地の名門オーケストラへの客演を重ね、巨匠カラヤンのライバルとしての印象を決定的なものとしました。

才能は指揮にとどまらず、作曲家、ピアニスト、そして、テレビタレントとしても活動。作曲の分野では、数々のクラシック作品の他にミュージカル「エニティ」の愛称で親しまれたバーンスタイン。「リハーサル前に100人の奏者一人ひとりと言葉を交わした」など、72年の生涯は人柄を感じるエピソードに包まれています。人を愛するからこそ音楽を作り、人のために奏でる。音楽を愛すること人を愛することは、彼にとって同じことだったようです。



Photo by Paul de Hueck, Courtesy of the Leonard Bernstein Office, Inc.
アメリカ初の世界的指揮者
レナード・バーンスタイン(1918-1990)
(左上)煙草とウイスキーがトレードマークだった

3人の一流が起こした 1957年ブロードウェイの奇跡

「エニティ・サイド・ストーリー」、アカデミー賞映画「波止場」の音楽など、歴史に残る名作を生み出しました。死後30年近くが経った今、最も演奏頻度の高い作曲家の一人となり、作品に対する再評価も高まっています。優れた教育者としても知られ、世界的な地位を確立した小澤征爾、佐渡裕や広上淳一など、多くの日本人指揮者を輩出しました。晩年は病に冒されながらも最期まで後進育成に情熱を注ぎ、1990年には国際教育音楽祭である「パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)」を札幌に創設。毎夏多くの若手音楽家が羽ばたき、世界のクラシック音楽界にも大きな功績をもたらしています。

「エニティ」の愛称で親しまれたバーンスタイン。「リハーサル前に100人の奏者一人ひとりと言葉を交わした」など、72年の生涯は人柄を感じるエピソードに包まれています。人を愛するからこそ音楽を作り、人のために奏でる。音楽を愛すること人を愛することは、彼にとって同じことだったようです。

West Side Story

アカデミー賞10部門を総なめした ミュージカルの金字塔

シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」を元に、当時のニューヨークの社会背景を織り混ぜた革命的作品。舞台は1950年代のニューヨーク・ウエストサイド。対立するギャング、ジェット団とシャーク団が勢力争いを繰り広げていた。ある時、ジェット団のリーダー、リフはシャーク団に決闘を申し込む。命運を賭けるダンスパーティーの会場で出会い、恋に落ちるマリアとトニー。しかし、トニーはジェット団の元リーダーで、マリアの兄はシャーク団。2つのグループの抗争の犠牲となる若い男女の2日間を描いた作品。

特集: バーンスタイン生誕100年記念公演 D.グルーシン・ビッグ・バンド 「ウエスト・サイド・ストーリー」

今年生誕100年となる音楽家
レナード・バーンスタイン。
“アメリカン・アイコン”とまで称される彼の
華麗なるストーリーを、作品とともに振り返ります。

世界中で知られる「エニティ・サイド・ストーリー」は、バーンスタインと演出家・振付家のジエローム・ロビンスが、シェイクスピアの戯曲「ロミオとジュリエット」のミュージカル化を夢見て、劇作家のアーサー・ロレンツとともに1949年から着手しました。当初は、ニューヨークのギャングの抗争を背景にしたユダヤ人青年とイタリア人娘の恋愛物語「イースト・サイド・ストーリー」を予定していましたが、社会情勢の変化からアメリカに住む白人とブルートリコ系移民の対立をテーマにした「エニティ・サイド・ストーリー」に変更。それによりジャズVSラテン音楽の対比も生まれました。作者3人はアメリカ生まれ、アメリカ育ち。肌で感じたリマサウンドを歌とダンスで表現するという現代ミュージカルのスタイルを確立。ブロードウェイを震撼させ、市井に暮らす人々の共感を呼びました。初演は1957年。8年7ヶ月を掛けた壮大なプロジェクトでした。

指揮者・作曲家 レナード・バーンスタイン 生誕100年

Photo by Paul de Hueck, Courtesy of the Leonard Bernstein Office, Inc.

Leonard Bernstein at 100

「ウエスト・サイド・ストーリー」は ビッグバンドで聴くのが面白い!



ジャズのあらゆるエッセンスを詰め込んだビッグバンドは、金管楽器のソロやアンサンブルなどの多彩なアレンジとハーモニー、そして、迫力あるサウンドが魅力です。花形のトランペッタは鋭いアクセントや派手なラインが中心。サックス隊の一糸乱れぬソリューションは、もはやビッグバンドの名物です。金管楽器が途切れた時のピアノやギターの「キゲン」なリズムも心地良さを運んでくれます。今回の「ワントーンは、ジャズ・フュージョンの巨匠『ティヴ・グルーザン』率いるビッグバンドで贈る「ウエスト・サイド・ストーリー」。クラシックの美しいティストとジャズのグルーヴ感が共存するこの名曲は、ビッグバンドの多彩なアレンジで聴くと、新しい感動の世界が広がります。ミュージカルでも、オーケストラの演奏でもない、ビッグバンドジャズで、「ウエスト・サイド・ストーリー」の物語を感じてみませんか。

日本の一流も集結。 国境を越えた グルーヴ!

一流という表現がふさわしいグループシンバンド。もちろん、日本からも「一流」が参加します。日本を代表するスーパー・トランペッターエリック宮城、紅一点のトロンボーン山城純子、同じくトロンボーン奏者として5月の「ザ・ワールド・オブ・4トロンボーンズ」にも出演し、会場を大いに盛り上げた中川英二郎も参戦します。あの渡辺貞夫が自身のビッグバンドを任せている静岡市出身のトロンボーン奏者、村田陽一、元「原信夫とシャープス&フラッグ」のリードサックス本田雅人、カルロス菅野＆熱帯Jazz樂團などで活躍する奥村晶など、世界各地で称賛を浴びるオールジャパンが集結。一流による、一流のグルーヴを生み出します。



中川英二郎
(トロンボーン)



奥村晶
(トランペット)



佐久間勲
(トランペット)



エリック宮城
(トランペット)



庵原良司
(サックス)



庵原良司
(トロンボーン)



鹿賀奏
(トロンボーン)



村田陽一
(トロンボーン)



and more



三沢またろう
(パーカッション)



本田雅人
(サックス)



小池修
(サックス)

D.Grusin BIG BAND

Lee Ritenour
リー・リトナー (ギター)

Dave Grusin
デイヴ・グルーシン (指揮、ピアノ)

John Beasley
ジョン・ビーズリー (ピアノ)

Tom Kennedy
トム・ケネディ (ベース)

Jean Paul Höchstäder
ジャン・ポール・ホッホシュタッター (ドラム)

Bob Sheppard
ボブ・シェパード (ソoprano&アルトサックス/フルート) 他

20年の時を経て、はじめて日本で演奏される 一流ジャズメンによる「ウエスト・サイド・ストーリー」。

ジャズピアニスト、アレンジャーとして不動的地位を築くデイヴ・グリーンが約20年前にアメリカでリリースしたジャズ版「ウエスト・サイド・ストーリー」。オーケストラの演奏ではなく、ビッグバンドでの楽曲でミュージカルの世界観と香りを巧みに表現し、世界各国で高い評価を受けました。今回、デイヴ・グリーンのビッグバンドが、バーンスタイン生誕100年のメモリアル公演として、日本で初めて「ウエスト・サイド・ストーリー」を披露。これまで、世界各地のジャズフェスティバルで多くのファンを魅了してきた演奏を静岡で聴くことができるビッグチャレンジ。メンバーには40年以上にわたる盟友トナーが参加。デイヴ・グリーンのピアノと、リー・リトナーによる一流のギターセンスの融合は、ジャズファンならずともそのグルーヴ感に魅了されるでしょう。他にも、ジョン・ビーズリー、トム・ケネディ、ボブ・シェパード、ジャン・ポール・ホッホシュタッターなど、世界で活躍する凄腕賞など、数々の賞に名を連ねる彼らのテクニックを是非ライブで体感してはいかが。映画音楽界にも代表されるデイヴ・グリーン、音楽ファンだけではなく、映画ファンにもきっと感動を届けてくれるでしょう。

バーンスタイン生誕100年記念公演

D.グリーン・ビッグ・バンド「ウエスト・サイド・ストーリー」

11/9(金) 19:00~ ■ 大ホール・海

■ S席6,200円 A席5,100円 B席4,100円 こども・学生1,000円

【演奏曲目】

「ウエスト・サイド・ストーリー」より “ジェット・ソング” “マリア” “クール” “トウナイト” “アメリカ”
“オン・ザ・タウン” “ワンダフル・タウン” “キャンディード” 他

浪曲って!? 節とセリフで心を揺さぶる芸能

「清水次郎長伝」や「忠臣蔵」といった歴史物語を、曲師の三味線を伴奏に「節」と呼ぶ歌、「啖呵」と呼ぶセリフによって聞かせる語り芸。その真骨頂は、様々な感情を“うなり声”で表現すること。明治から昭和にかけて大ヒーバーし、近年はソウルフルで情感たっぷりな節回しで「平成の浪曲時代」と言われる再ブームを呼んでいます。

道具 華やかなテーブル掛けと三味線の伴奏で!

浪曲は他の話芸と異なり、布を掛けた小さなテーブルの前で立って演じるのが特徴。背もたれの高い椅子に紋付の布を掛けて置いてあります。舞台向かって右側には曲師がいて、浪曲師の語りに合わせて演奏します。

玉川奈々福**浪曲師 東京の寄席で行列を作る人気浪曲師**

出版社の編集者から三味線の曲師を経て浪曲師に転身。以来、芸を磨くとともに様々なジャンルの芸能との共演や公演のプロデュース、“今を生きる浪曲”を追求した新作など多彩に活躍。浪曲界のエース的な存在で、浪曲定席は列を成すほど。美しい日本語をのせた節回し、曲師との掛け合い、ダイナミックに動くパフォーマンスが魅力です。

**講談って!? 500年の歴史を誇る話芸**

駄台と呼ばれる小さな机の前に座り、おもに武将や偉人伝説など、歴史にちなんだ話を1人で読み聞かせる芸。独特のしゃべり調子に張扇を叩いてメリハリを付け、テンポよく話を進めます。歴史上の出来事がまるで目の前で起きているかのような迫力ある芸が特徴です。

道具 パパン、パン、パン、張扇はリズムが命!

張扇は駄台を叩いて調子良くメリハリをつける、講談に欠かせない道具。パンッと叩いて場面や時間をワープさせたり、物語の山場では扇子と両方でパパン、パン、パン!とテンポよく盛り上げます。講談は、歴史上の長い話を読み聞かせるので、「これからがいいところ!」という場面で終わり、お客様が続きを聴きたくなるように構成されるのが特徴です。

神田松之丞**講談師 今もっともチケットが取れない講談師**

2015年の「渋谷らくご」をきっかけにブレイク。二つ目ながら、高座を開けばチケットが完売になるという、講談界の新人スター。張扇と扇子による心地よいリズムと圧巻のパフォーマンスが魅力。聴かせどころでの間合いやしゃべりは絶妙でゲイゲイ引き込まれます。今後の更なる活躍に期待が高まる講談師の一人です。

グランシップ寄席 ~春風亭一之輔・玉川奈々福・神田松之丞~

10/13(土) 14:00~ ■ 中ホール・大地 ■ 全席指定 一般3,500円 こども・学生1,000円 残席わずか!

**にっぽん話芸の新時代!**

落語・浪曲・講談界から、次世代をリードする演者たちが夢の競演

**グランシップ寄席
~春風亭一之輔・玉川奈々福・神田松之丞~**

毎回多彩な寄席芸を堪能できる「グランシップ寄席」。今回は、日本を代表する話芸の落語・浪曲・講談がそろい踏み。登場するのは、人気と実力を兼ね備えた今最も勢いのある3人。会話を中心とした“嘶す”芸である落語、三味線の伴奏で「節」と「啖呵」で語る浪曲、張扇で駄台を叩きながら物語を読む講談。それぞれの特徴や楽しみ方を知って、聴き比べてみてはいかがでしょうか。

落語って!? 滑稽な話で笑いをさそう“落とし嘶”

高座に一人で座り、滑稽な話や人情話を演じる嘶し芸。おもに登場人物の会話を中心に話題を進めます。扇子と手ぬぐいを使いながら、一人で何役も演じ分ける落語家の技巧と聴き手の想像力で話の世界が広がります。話の最後に洒落を効かせた「落ち(オチ)」を付けてネタを完結させます。

道具 变幻自在な扇子と手ぬぐい

話に合わせて、扇子と手ぬぐいを使ってパフォーマンスすることも落語の大きな特徴。ある時は扇子を箸に見立てて蕎麦をすすり、またある時は魚売りが天秤棒を担ぐ仕草に。キセル、盃なども定番です。一方、手ぬぐいは札入れに見立て、懐から取り出せば裕福な旦那の印象。仕草から、場面や人物を想像させるのに一役買います。

**春風亭一之輔****落語家 平成の落語ブームを牽引する新進気鋭の嘶家**

人間国宝・柳家小三治が「人々の本物」と称賛し、21人抜きで真打ちに大抜きされた実力派。古典落語をベースにしながらも、所々に挟む現代的なギャグ、庶民の感覚を取り入れた独自の言葉による大胆なアレンジで一之輔ワールドに引き込みます。聞き取りやすく、テンポのよい一席にご注目ください。

音の会話で“化学反応”を楽しむ。 ハプニングが起こらないなんてつまらないもの。

伊藤君子



歌とともに50年。人々を魅了するジャズシンガー伊藤君子さんのワンダフル・ジャズ・ライフ。

— グランシップでのステージは2009年以来ですね。

— 国内だけでなく、海外のビッグネームとの共演も多いようですが、印象深い方はいらっしゃいますか？

— 声の立ち上がり、と言いますか、印象深い声はありますね。

— 前回は原信夫さんとシャープス＆フラツツの最終公演でしたから思い出が強くて、めいっぱい歌い過ぎたという思いがあります。だからよく覚えていますよ。

— 何か影響を受けられましたか？

— “声の立ち上がり”と言いますか、印象深い声はありますね。

— 声の立ち上がり、と言いますか、印象深い声はありますね。

— 声の立ち上がり、と言いますか、印象深い声はありますね。

スピード感の大切さを知りました。

「わっ」と一声を発した時に「パンツ」という感じが出るか。これはシンガーにとって非常に大事なことなんです。それから、(美空)ひばりさんもそうでしたが、この方も母音の響きが美しくて、意識するようになりましたね。

— スティーヴ・ガッドさん(ドラムス)との共演も多いですね。

東京のブルーノートで1週間一緒に過ごして、それから大阪と博多でも合わせて3週間ツアーをさせていただきたいんですね。その間、体で吸収した音楽的財産はとてもなく大きいと思います。素晴らしい思い出です。

— アルバム「THE WAY WE WERE」も豪華な顔ぶれで。ジャケット写真もパンチがありました(笑)

あれは、1983年7月4日、独立記念日のNYのホワイトホール・ストリートで撮影したものですね。あのレコードティングも緊張しました。ロン・カーターさんが気遣ってくれて、ボーカルベースに飴を持ってくれました。大きな体を縮ませて「どうぞ」って(笑)

伊藤さんの歌にはメンバーへの愛がありますよね。みんなの熱量を

受け止めて爆発させる。

— 津軽弁ジャズでも有名ですが、きっかけは伊奈かつぺいさんだとか。

— あの絶妙なアドリブや表現力はどうやって生まれるのですか？

— どうしているんでしょう(笑)メンバーは、私が歌っている時も感情を音で返してくれて、会話のようになるわけですよ。「やつてくれるね」、「面白いね」って思っているながら演奏しているんです。ハプニング

をしていました。だから、(津軽弁の日)というイベントに2003年に出演したのが始まりですね。

— とても好評だったそうですね？

— そうなんです。ジャズは英語で歌うと難しく聽こえるのでしょうか？でも、本当に市井の人の悲喜ごもごもを歌っている音楽ですから、難しくない

うと、メンバーは、会田桃子ストリングスに、ピアノの宮本貴奈さん、ベースの坂井紅介さん、ドラムスはハービー・ハンコックのバンドで活躍していたジーン・ジャクソンさんの参加が決まりました。ストリングスが入りますから、贅沢な感じですね。わくわく、ウキウキ、そして、しっとり。ひばりさんの曲や津軽弁ジャズ、スタンダード…、色とりどりに歌う予定です。

— 最後に冊子の愛読者にひと言お願いします。

— 年末のお忙しい時期ですが、ストリングスの音色とともに、贅沢なひとときをシェアさせていただけたら嬉しいです。どうぞ、いらしてください。

— 昨年リリースされた「Kimiko sings HIBARI」は、自身のシンガーアンドトリビュートアルバム。思い入れが強そうです。

恐れ多いですね。完成した瞬間

は、絵を描き終える時に筆を納める

ような感覚でした。歌おうと思えばまだ歌えるのですが、「ここまで」って見極めるというか。「これが今の私の

精一杯」というところですね。

白色の上下にハットを合わせ、足

元はハイカットのコンバースとお洒落

も上級。津軽弁ジャズの質問では、

「えろはにはへいど、つるぬるを…」と

実演を交え、場を和やかにしてくれました。12月のライブは楽しいMCに

もう注目です！

Kimiko Itoh

伊藤君子

香川県小豆島生まれ。4歳の時に、美空ひばりの歌声に魅了され、歌手を志す。1982年、「バードランド」でレコードデビュー以降、NYのジャズクラブへの出演や日野皓正らのツアー同行など、国内外で高く評価された。ビッグネームとの共演も多く、88~98年の10年間、スイングジャーナル誌・女性ポーカリスト部門の人気投票で第1位を獲得。2017年にリリースした「Kimiko sings HIBARI」が好評。72歳の現在もライブを中心に精力的に活動する。

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライヴ 伊藤君子
12/15(土) 17:00~
中ホール・大地 一般5,100円 こども・学生1,000円

「ことば」の宇宙に触れてみよう

1999年から毎年開催している
「しづおか連詩の会」。

個性豊かな5人のことばのアーティストが、
作品とともに創作期間中のエピソードを披露。
「ことば」から広がる世界に
触れてみませんか。

しづおか連詩の会

2018 in 浜松



日本古来の連歌や連句の流れを汲み、現代詩の新たな試みとして三島市出身の詩人・大岡信さんが提唱した連詩。「しづおか連詩の会」では、5人の詩人が五行詩と三行詩を交互に手掛け、3日間で40編の連詩を創作、発表します。完成した作品はそれぞれの作者が朗読し、言葉に込めた思いや奥深さを解説。また、どのような思いで次の人につなげたのかをお話しします。作者の「実は」という明かしを楽しむ貴重な機会として毎回人気を集めています。

今回連詩を巻く舞台は、2015年以来2度目の開催となる浜松。今も、日本を代表する詩人・野村喜和夫さんが「さばき手」となり、作品の舵取りを担当します。ともに言葉を紡ぐ詩人も精鋭ぞろい。小説家、劇作家として活躍する一方で、様々なジャンルのミュージシャンと朗読イベントを仕掛ける古川日出男さん、その古川さんと朗読劇ツアーや展開する浜松市出身のミュージシャン小島ケイターラブさん、そして、中原中也賞など

様々な賞に輝き、装幀家としても注目を集める詩人カエナハさんの三人が初めて参加します。さらに、紅一点の文月悠光さんが5年ぶりに参加。大学生だった前回との表現の変化に期待したいところです。幅広く活動する5人のクリエイティブな感性が浜松の地に集まり、どのような言葉を紡ぐのか注目です。

一人の詩人が生み出す一つの言葉から作品の流れが一気に変わることもあり、発表会では創作中のエピソードやハプニングも聞けそうです。静岡が誇る芸術文化に親しんでみてはいかがでしょうか。



グランシップ出前公演 2018年しづおか連詩の会 in 浜松

10/28(日) 14:00~

■ アクシティ浜松 研修交流センター2階 音楽工房ホール 入場料:500円
参加詩人:野村喜和夫、古川日出男、カエナハ、小島ケイターラブ、文月悠光

直筆連詩からも何かを感じて!

発表会では、エピソードトークだけでなく、詩人5人による直筆の連詩も展示します。各詩人の筆跡から、あれこれ深読みするのも楽しいひとときです。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史

いつ拝見しても、必と清々しい心持になるのが、狂言方大蔵流の山本東次郎先生の舞台です。

申すまでもなく、藝苑の名流として日本藝術院会員に列せられ、人間國宝の認定も受けておられます、そのような世俗的な肩書で飾る必要がない、正真正銘の名人であります。私は能樂堂へ通いはじめた十台の頃から、先生の間の妙技のおかげで、どれほど多くの物語を知り、和歌の名どころをおぼえたことでしょう。対手が誰であっても、見所が如何であっても、つねに規矩準繩かつ清新澆刺たる藝に変わりがないのです。

剛直であつて品格風韻の備わり、厳肅な中にも春日煦々とした溫度が感じられ、たしか昭和十二年の生まれと承りますから、すでに傘寿を重ねられた現在、その高風は愈々慕わしく感じられます。

観世能樂堂の開場式で、『三番三』を舞われた時など眼を洗われるようになります。東次郎先生の主催な

りました」と、いつも福々しい笑顔で被仰たるには一驚を呈しました。

東次郎先生は衰えては居られませんから、世阿弥云うところの「老木に花」の譬えには当て嵌まりません。ましてや吉井勇が桂文楽を労つて歌に詠じた「長生きも藝のうち」と申しては、今も能動的な名人に対して失礼でありましょう。

なにしろ、御先代の教えに「乱れて盛んになるよりも、むしろ堅く守って滅びよ」とあるほどのお家柄でありますから、お若い頃の稽古は心身ともに抜き差しのならないものであったことは想像に難くありません。

山本東次郎先生の場合は、厳しい修業を重ねられた功あって、『自我』なるものが消え失せられ、今や自在の藝境に達せられたのではないか知らず、その温韻を押しながら、勝手に推崇して感慨をおぼえたわけでした。

いつも申し上げるとおり、藝とは人格そのものであり、客観的に鑑賞する云うよりは心に触れて、他人事ではなく、しみじみと共感することでありました。

TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさみ)…作。國學院大學客員教授。新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『クメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊「美しいキモノ」(ハースト婦人画報社)、月刊「銀座百点」(銀座百店会)にてエッセイを連載中。近著『大人のお作法』(集英社インターナショナル刊)が好評発売中。





一年のはじまりをオーケストラで祝う恒例の「ニューイヤーコンサート」。第17回目のステージは、静岡交響楽団に初登場の尾高忠明マエストロ、ヴァイオリニスト戸田弥生さん、そして、世界の歌姫・中丸三千繪さんを迎える華やかにお届けします。指揮の尾高氏は東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、NHK交響楽団正指揮者などを歴任し、今年4月に大阪フィルハーモニー交響楽団の音楽総監督に就任しました。

ドラマチックなプログラムも見どころのひとつ。ヴァイオリニスト戸田弥生さんが、サラサーテの超絶技巧曲「ツィゴイネルワイゼン」をダイナミックかつ艶やかに、中丸三千繪さんは華麗な歌声で観客を魅了いたします。



ヴァイオリニスト 戸田弥生
©木之下晃



指揮 尾高忠明
©Martin Richardson



スペシャルゲスト 中丸三千繪 (ソプラノ)

静岡ガスPRESENTS グラニッシュ&静響 ニューイヤーコンサート vol.17

日本を代表する演奏家が華麗に共演

一年のはじまりをオーケストラで祝う恒例の「ニューイヤーコンサート」。

第17回目のステージは、静岡交響

樂団に初登場の尾高忠明マエストロ

、ヴァイオリニスト戸田弥生さん、そ

して、世界の歌姫・中丸三千繪さん

を迎え、華やかにお届けします。指

揮の尾高氏は東京フィルハーモニー

交響楽団桂冠指揮者、NHK交響

楽団正指揮者などを歴任し、今年

4月に大阪フィルハーモニー交響楽

団の音楽総監督に就任しました。

ドラマチックなプログラムも見どころのひとつ。ヴァイオリニスト戸田弥生さんが、サラサーテの超絶技巧曲「ツィゴイネルワイゼン」をダイナミックかつ艶やかに、中丸三千繪さんは華麗な歌声で観客を魅了いたします。

静岡の地域文化の発展を願い、多くの方に素晴らしい音楽をお届けし

ようと、地元企業と静岡のプロ・

オーケストラ静岡交響楽団、グラン

シップが協働して開催している「ニュー

イヤーコンサート」。日頃クラシックコンサートに足を運ぶ機会の少ない方

からも、「この日は特別」と好評をいただいている。本格的なクラシックコンサートを手頃な料金で楽しめる

ことも魅力。初めての方もぜひお申しあげください。

静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート vol.17

2019年1/11(金) 昼の部 14:00~/ 夜の部 19:00~

■中ホール・大地 全席指定: 2,000円 ※事前申込制、当選通知後、支払・チケット引取が必要です。座席は選べません。

〈出演〉 指揮: 尾高忠明 ヴァイオリニスト: 戸田弥生 スペシャルゲスト: 中丸三千繪(ソプラノ) 管弦楽: 静岡交響楽団

【演奏曲目】 ♪ヨハン・シュトラウスⅡ:喜歌劇「こうもり」序曲 ♪ヨハン・シュトラウスⅡ:ワルツ「美しく青きドナウ」Op.314 ♪サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン Op.20

申込方法

《往復はがきによる申込》 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、申込人数(2名まで、小学生以上)、希望する公演(昼の部、夜の部のいずれか)、チケットの引換方法(グランシップチケットセンター窓口、コンビニエンスストア、郵便振替後に郵送※郵便振替は振込手数料、送料が別途かかります。)を記入し、返信はがきの宛名面にも住所・氏名を明記の上、下記宛先までお申し込みください。

宛先: 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 グランシップ「ニューイヤーコンサート」係

《WEBからの申込》 グランシップホームページの専用お申し込みフォームに必要事項を入力してください。

■申込締切 2018年11月20日(火)必着 ※重複応募は無効 ※応募者多数の場合は抽選。当落の通知は、12月上旬頃はがきまたはメールにて連絡。

(チケットの引換方法が変わりました) 今回から、チケットは事前の代金お支払い、お引き渡しです。当日引き換えではありませんので当選通知が届いたら、通知に記載の期日までにチケットの引換をお願いいたします。



Photo by Masataka Ishida

悠久のケルト 幻想の調べと癒しの歌声 ～アルタン～

世界的に人気を集める最高峰のサウンド

グランシップでは、ワールド・ミュージックシリーズとして、世界の様々な伝統音楽のコンサートを開いています。7月に開催し好評をいただいた、イタリア・ナポリのマンドリン音楽に続き、今回はアイルランドに生きるケルトの伝統音楽をお届けします。

ケルト音楽はヨーロッパを起源とする音楽の一つであり、古代ケルト人は川や泉森や木などの自然物を神聖なものとして捉えていました。

今回登場する「アルタン」は、ケルトの伝統音楽を受け継ぐ世界的な人気バンド。バンド名は、アイルランドで最もケルト色が強く残るドニゴール州のアルタン湖に由来しています。その名の通り透き通ったヴォーカル、フィドルを中心とした躍動感あふれるダンス・チーフンが聴きどころです。フィドルとは、主にフォーク音楽や民族音楽で使われるヴァイオリンを指し、クラシックのヴァイオリンよりも幅広く演奏できるのが特徴です。ヴァイオリンがイタ

リア語から派生したのに対し、フィードルは英語に由来。地域ごとに受け継がれてきた伝統奏法、独自の音色を持つているといわれています。マンドリンに似たりユート属の楽器ブズーキも加わり、悠久の歴史を紡ぐケルトの世界へお誘いします。

「コンサートをよりお楽しみいただけよう、10月6日には事前講座を開催。奥深いケルト文化やその音楽をお楽しみください。



悠久のケルト 幻想の調べと癒しの歌声～アルタン～

12/1(土) 17:00~ ■6階交流ホール 一般3,600円 こども・学生1,000円

出演: アルタン(ヴォーカル／フィドル、アコーディオン、ブズーキ、ギター)

コンサートが何倍も楽しくなる! 事前講座 ケルトミュージック講座 ~ケルト幻想の世界、その文化と音楽~

10/6(土) 14:00~

■地下リハーサル室 一般1,000円 こども・学生500円(事前申込制、当日受付にてお支払いください)

トーク: 松溪太(音楽プロデューサー) 演奏: 豊田耕三(アイリッシュ・フルート)、松野直昭(ギター)

10/28[日] 音楽
ザ・スイング・ハード・オーケストラ リサイタル
■中ホール・大地 ■17:30~19:30
ザ・スイング・ハード・オーケストラ tel.054-265-2930

10/29[月] その他
地域包括ケアシンポジウム
■中ホール・大地 ■13:15~16:15
(福)静岡県社会福祉協議会 tel.054-254-5224

11/3[土・祝] 音楽
①シンフォニエッタ 静岡 文化の日記念講演
「今、文化をとらえ直してみる」
②シンフォニエッタ 静岡 週末の午前をモーツアルトで癒す
「モーツアルト・マチネ」
■中ホール・大地
■①10:00~11:00 ②11:15~12:30
■①1,000円 ②2,000円(小学生以上、自由席)
シンフォニエッタ 静岡 tel.054-204-7778

11/3[土・祝]・4[日] 音楽
シンフォニエッタ 静岡 0歳からのファミリーコンサート
■中ホール・大地 ■14:00~15:00
■2,000円(0歳以上、自由席)
シンフォニエッタ 静岡 tel.054-204-7778

11/4[日] 講演会
平成30年度 日本内科学会生涯教育講演会
Bセッション
■大ホール・海 ■9:30~15:30
(一社)日本内科学会 tel.03-3813-5991

11/5[月] 舞台
「ペコロスの母に会いに行く」
■中ホール・大地 ■18:00~21:00
■S席6,000円 A席5,000円
ペコロスの母に会いに行く実行委員会 tel.054-205-6155(人権財団内)

11/7[水] 進学
大学・短期大学・専門学校 進学説明会
■大ホール・海 ■15:45~18:30
(福)昭栄広報 名古屋支社 tel.052-581-1661

10/24[水] 就職
平成30年度 福祉の就職&進学フェア
～ふくしの就活カフェ～
■6階展示ギャラリー ■13:00~16:00
社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
静岡県社会福祉人材センター tel.054-271-2110

10/25[木] イベント
ふじのくに建設イノベーション
新技術交流イベント2018 in 静岡
■6階交流ホール 他 ■10:00~
ふじのくにConstruction推進支援協議会事務局
(静岡県交通基盤部建設支援局建設技術企画課内) tel.054-221-2131

10/25[木] その他
平成30年度 静岡県健康福祉大会
■大ホール・海 ■13:00~16:00
社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 tel.054-254-5224

10/26[金] その他
QCサークル静岡地区
秋桜大会
■中ホール・大地 ■9:30~16:10
QCサークル静岡地区 行事担当 豊田合成㈱森町工場 tel.0538-85-2165

10/28[日] 講演会
グランシップ企画事業
本誌P12の詳細をチェック!
【グランシップ出前公演】
2018年しづおか連詩の会
in浜松
■アクシティ浜松 研修交流センター2F
音楽工房ホール
■14:00~ ■500円
今回で19回目を迎える「しづおか連詩の会」。2018年は3年ぶりに浜松市での開催。
参加詩人:野村喜和夫、古川日出男、カニエ・ナハ、小島ケイタニーラブ、文月悠光

10/21[日] イベント
第30回 大舞踏会
■大ホール・海 ■10:00~16:30
静岡県ダンススポーツ連盟 tel.080-6909-3128

10/21[日] 音楽
西アフリカの響きと江戸太神楽
～今を生きる伝統芸能～
■6階交流ホール ■14:00~
NPO法人散太郎神楽+海外異文化研究会 tel.090-6574-5557(山下)

10/24[水] その他
第16回静岡市社会福祉大会
■中ホール・大地 ■13:00~16:00
(福)静岡市社会福祉協議会 tel.054-254-5213

2018年10月~12月

グランシップイベントカレンダー

10/13[土]

グランシップ企画事業

舞台

本誌P8-9の詳細をチェック!

グランシップ寄席
～春風亭一之輔・玉川奈々福・神田松之丞～

■中ホール・大地 ■14:00~
■一般3,500円 こども・学生1,000円
寄席を代表する話芸、落語・浪曲・講談が揃い踏み。平成の寄席ブームを牽引する、今もっとも勢いのある実力派が登場!



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

10/6[土]

第20回

静岡県障害者芸術祭
(シンボルイベント)

■中ホール・大地 ■13:00~
静岡県健康福祉部障害者政策課 tel.054-221-3619

10/7[日]

第14回

静岡県中部地区私学展

■大ホール・海 ■10:00~15:00
私学展実行委員会 tel.0548-33-4976

10/7[日]

就職

静岡新聞
新卒のかんづめ2019
合同企業説明会

■10階1001会議室 ■12:00~17:00
(株)静岡新聞社 新卒のかんづめ係 tel.054-284-9018

10/8[月・祝]

その他
認知症の本人が語り合う
全国の集い in 静岡

■中ホール・大地 ■11:00~16:30
静岡県 健康福祉部 tel.054-221-2336

10/10[水]

展示

平喜 銘酒探訪蔵の会展示会

■6階交流ホール
■昼の部12:30~16:30 夜の部18:00~20:00
(株)平喜 tel.054-259-0062

10/10[水]～14[日]

展示

日本醉墨会25周年記念展
(日中国交樹立40周年記念)

■6階展示ギャラリー1 ■11:00~20:00
■9:30~17:00(初日 13:00~、最終日16:00まで)
日本醉墨会 tel.054-261-6955

10/14[日]

音楽

林部智史 コンサート

■中ホール・大地 ■16:00~

■6,000円

サンデーフォークプロモーション静岡

tel.054-284-9966

10/19[金]

展示

福祉用具展示会&セミナー

■6階展示ギャラリー1 ■11:00~20:00
■9:30~17:00(初日 13:00~、最終日16:00まで)
日本醉墨会 tel.054-261-6955

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

えほんのひろば



グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」では、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の15:00~は「おはなし会」を、毎週火曜日の10:30~は「0歳からのおはなし会」を行っています。是非ご参加ください。

10月上旬までの展示予定 おじいちゃんおばあちゃんの絵本
10月中旬から11月中旬の展示予定 おえかき、色の絵本

11月中旬から12月下旬の展示予定 クリスマスの絵本
12月下旬から1月中旬の展示予定 イノシシと十二支の絵本



12/21 [金] 音楽
東儀秀樹×古澤巖×coba
コンサートツアー2018
TFC55LEVEL5
■中ホール・大地 ■18:30~
■7,000円
(株)静岡リビング新聞社 tel.054-255-1231

12/22 [土] 音楽
第3回静岡県高等学校
軽音楽新人大会
■中ホール・大地 ■13:00~17:00
静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部 tel.054-278-2721(静岡西高 小澤)

12/23 [日・祝] 音楽
静岡豊田幼稚園
音楽発表会
■中ホール・大地 ■13:00~15:00
静岡豊田幼稚園 tel.054-283-2258

12/25 [火] 就職
静岡県での仕事・働き方を考えるセミナー 静岡会場
■大ホール・海 ■13:00~17:00
(株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

12/25 [火] 音楽
吹奏楽5校合同
ウインターコンサート2018
■中ホール・大地 ■17:30~20:00
■300円
県立静岡東高等学校 吹奏楽部 tel.054-261-6636

12/28 [金] 音楽
第37回
常葉大学定期演奏会
■中ホール・大地 ■18:00~20:30
■前売券300円 当日券400円
常葉大学ウインド・サウンズ・アンサンブル tel.054-297-6287
(常葉大学静岡キャンパス草薙校舎山崎研究室)


グランシップ企画事業では、ボランティアスタッフによる託児サービスをご利用いただけます
ご利用希望の方は、公演1週間前までに
(公財)静岡県文化財団事業課までご連絡下さい。
TEL.054-203-5714
※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限ります。
※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。

12/15 [土] 音楽
グランシップ企画事業
本誌P10-11の詳細をチェック!

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライヴ
伊藤君子

■中ホール・大地 ■17:00~
■一般5,100円 こども・学生1,000円
日本を代表する女性ジャズ・ヴォーカル、伊藤君子がグランシップに登場!艶やかな歌声で大人のクリスマスを!



12/2 [日] その他
第51回
東海薬剤師学術大会

■大ホール・海 他 ■10:00~16:00
■参加登録料(一般)1,000円
(公社)静岡県薬剤師会 tel.054-203-2023

12/2 [日] 舞台

エミーズ
ダンスフェスティバル
■中ホール・大地 ■14:00~16:00
■1,000円
エミーズ tel.054-246-8810

12/9 [日] 舞台

グランシップ共催事業
【グランシップ提携公演】
音楽青葉会・静岡児童合唱団
創立75周年記念
佐藤典子舞踊生活70周年記念
『翔け～未来へ～』

■中ホール・大地 ■16:00~
■2,000円
混乱する世界に向けた平和讃歌「水脈込み」、ダンスによる「モモと時間どろぼう」他、ジョイント作品など多彩な舞台を披露。



佐藤典子同門会 tel.0538-34-1607
音楽青葉会(戸崎) tel.054-252-6514

12/11 [火] 進学
静岡学園高等学校

入試説明会
■大ホール・海 ■18:30~20:00
静岡学園高等学校 tel.054-200-0191

12/13 [木] 就職
仮面ライダー

スーパーライブ2018
■大ホール・海 ■10:30~14:00~(予定)
静岡朝日テレビ事業部 tel.054-251-3302

11/21 [水] その他
学校法人 静岡和洋学園
静岡女子高等学校

創立100周年記念式典
■中ホール・大地 ■13:00~16:00
(学)静岡和洋学園 静岡女子高等学校 tel.054-285-2274

11/21 [水] 就職

シゴトフェア
■大ホール・海 ■13:00~20:00
(株)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

11/23 [金・祝]~26 [月] その他

第44回全国語学教育学会
年次国際大会/教材展示会
■大ホール・海
(特非)全国語学教育学会 tel.03-3837-1630

11/29 [木] 音楽

音楽リズム発表会
■中ホール・大地 ■13:00~15:00
静岡聖光幼稚園 tel.054-285-0667

12/1 [土] 音楽

グランシップ企画事業
本誌P14の詳細をチェック!

悠久のケルト
幻想の調べと癒しの歌声
～アルタン～

■6階交流ホール ■17:00~
■一般3,600円 こども・学生 1,000円
アイルランドの伝統音楽を継承し、世界的な人気を誇るバンド「アルタン」。フィドルやアコーディオンによる躍動感あふれる音楽とぬくもりのある歌声をお楽しみに!



11/18 [日] 音楽

ふじのくに芸術祭
邦楽演奏会
■中ホール・大地 ■13:00~16:00
静岡県三曲連盟 tel.054-237-6602

11/17 [土] イベント
グランシップ企画事業

グランシップ
冬のおくりもの2018
オープンシアター&
クリスマスツリーおひろめ会

■大ホール・海 ■13:00~ ■入場無料
グランシップオリジナルクリスマスツリーのおひろめ会をはじめ、ミニコンサートや舞台のお仕事体験、見学ツアーなどイベント盛りだくさん。



11/17 [土] 音楽

グランシップ企画事業
【グランシップ提携公演】
富士シティウインド
アンサンブル
第5回演奏会

■中ホール・大地 ■14:00~
■一般1,500円 こども・学生 1,000円
静岡県内を中心に活動しているプロの音楽家で結成された少人数吹奏楽団「富士シティウインドアンサンブル」の第5回演奏会。様々な編成による管楽器アンサンブルをお届けします。



11/17 [土] イベント

グランシップ企画事業
グランシップ懐かしの映画会
洋画劇場
■2階映像ホール ■10:30~
■1作品500円 3歳~中学生100円



11/9 [金] 音楽
グランシップ企画事業
本誌P4-7の詳細をチェック!

バーンスタイン生誕100年記念公演
D.グルーシン・ビッグ・バンド
「ウェスト・サイド・ストーリー」

■大ホール・海 ■19:00~
■S席6,200円 A席5,100円
B席4,100円 こども・学生1,000円
ジャズ・ピアノのレジェンド、デイヴ・グールーシン率いるビッグ・バンドが登場。バーン斯坦生誕100年を記念して、グルーシン自らがアレンジした「ウェスト・サイド・ストーリー」をお届け!



11/12 [月] 就職

平成30年度就職面接会
「高校生JOBフェア」
■大ホール・海 ■13:00~16:00
静岡労働局 職業安定部 tel.054-271-9958

11/17 [土] イベント

グランシップ企画事業
グランシップ懐かしの映画会
洋画劇場
■2階映像ホール ■10:30~
■1作品500円 3歳~中学生100円



2019年4月デビュー!

第22期グランシップセンター募集中!

「グランシップセンター」とは?

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップを、職員と共に二人三脚で支えるボランティアスタッフです。2018年12月から研修を行い、2019年4月から正式に活動していただきます。5つの業務があり、それぞれに静岡県の文化振興やグランシップご来館のみなさまのために、積極的に活動しています。

イベントセンター

募集人数
10名程度

活動日

グランシップ主催公演開催日
(半日程度)

活動内容

公演時のチケットもぎり、
場内案内、ドア係など



撮影センター

募集人数
2名程度

活動日

グランシップ主催公演開催日
(半日程度)

活動内容

公演による記録撮影、記録写真を
用いた写真展の企画実施
※活動時のカメラ(デジタルに限る)は
各自ご用意ください



募集相談会 各業務の詳しい内容や、センターの活動について詳しく知りたい方は、是非ご参加ください。
10/14(日)10:00~12:00 グランシップ4階会議室

応募要件

- 18歳以上(高校生を除く)で県内在住の方
- 月2回以上活動できる方
- 2018年12/22(土)、2019年1/14(月・祝)の事前研修に参加できる方

イベントセンターは上記に加え2019年1/20(日)、2/23(土)、3/21(木・祝)に専用の研修があります。

託児センターは保育士資格のある方

文化情報センターは、基本的なパソコン操作(Excel・Word・Eメール)ができる方

応募方法

指定の応募用紙に必要事項を記入の上、(公財)静岡県文化財団まで郵送または持参ください。

なお、託児センターを希望の方は保育士資格証明書の写し、撮影センターを希望する方は、ご自身が撮影した写真を応募用紙とともに提出してください。(応募用紙はグランシップホームページからダウンロードできます)

応募者多数の場合は、書類による選考を行います。応募締切: 2018年10月31日(水)

お問い合わせ先

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 グランシップ内・(公財)静岡県文化財団 事業課
TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 E-mail info@granship.or.jp

センターの声



平成10年春、県の広報にグランシップセンターの募集があり、当時の応募者240名の中から、平常業務(現在の広報センター)担当として60名が一期生として決定しました。平成11年3月13日の船出に向かって、研修に励み、そして華やかにオープン。初仕事は、県の職員120名を迎えた、館内11か所の見学ガイドでした。お客様30名を1組として、センター2~3名で担当、3時間で全館を案内し、無事終了。達成感にしばし感動した瞬間でした。佐藤武司(広報・イベントセンター)



イベントセンターをはじめて2年目になります。東静岡とグランシップが大好きで始めたセンター活動ですが、活動していくうちにセンターでなければ得られない喜びを経験することができました。それはお客様の「ありがとう」の一言です。何気ない動作にも感謝の声をいただく瞬間はこの活動をしていなければ得られない喜びであり、この言葉には人を無限に幸せにする力があると思います。そんな幸せを感じるこの瞬間と一緒に共有していませんか。松村恭子(イベントセンター)



笑顔で「ありがとう」「楽しかったよ」この宝石のような魔法の言葉が聞けるのが嬉しいです。僕は今もセンターを続けています。きっかけは小さな好奇心。始まりは踏み出す勇気。僕に何が出来るかわからない。でも一步踏み出せばきっと新しい世界が待っています。慣れないこともあるけれど、楽しいことが多い日々です。お客様の笑顔を近くで見られてとても嬉しいです。センターになれて感謝しています。松浦康政(イベントセンター)

広報センター

募集人数
15名程度

活動日

決まった曜日の9:30~15:30
(月2回・隔週)、または事務局が
応援を求める日



活動内容

事業チラシ、友の会だより等の
発送作業、館内見学ガイド、
グランシップの広報など事業
運営に関わる広報業務

託児センター

募集人数
2名程度

※要保育士資格

活動日

グランシップ主催公演
SPAC主催公演開催日
(半日程度)



活動内容

公演時、託児室で2歳以上
未就学児のお子様のお預かり

撮影センター

募集人数
2名程度

※応募時に参考写真提出

活動日

グランシップ主催公演開催日
(半日程度)

活動内容

公演による記録撮影、記録写真を
用いた写真展の企画実施
※活動時のカメラ(デジタルに限る)は
各自ご用意ください



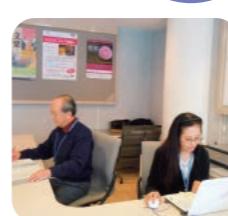
文化情報センター

募集人数
5名程度

※基本的なパソコン操作ができる

活動日

月ごとのシフトによる活動日
(月2回程度)の10:00~15:00



活動内容

ふじのくに文化情報センターの
管理・運営
静岡県文化情報総合サイト
「ふじのくに文化情報」の
管理・運営

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさんの子どもたちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。

MUSIC

ナポリ・マンドリン・オーケストラ ミニコンサート

2018.7.9(月) 静岡県立静岡南部特別支援学校
小中学校部33名

グランシップが一流の演者とともに、県内の学校へ向く「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」。今回は、イタリアより、ナポリ・マンドリン・オーケストラの11名が静岡南部特別支援学校でミニコンサートを行いました。マンドリンという楽器を初めて見る子どもたちがほとんどでしたが、どんな音色なのか期待しながら拍手でメンバーや迎えました。11人のアーティストが学校にやってきて、小さなマンドリンから大きなコントラバスまで、学校では見たことのない楽器を抱えている様子に驚いていました。メンバーたちはイヤリヤで生まれたマンドリンという楽器を紹介し、様々なイタリアの音楽を演奏。軽やかでテンポの良い音楽では、子どもたちも身体でリズムをとり、やさしいメロディの曲では、ゆったりと身体を揺らしながら聴いていたりと、演奏が進むにつれて、会場の雰囲気も盛り上がり、最初は少し緊張していた子どもたちも自由に声を出したり、手拍子をして楽しみました。さらに、みんなが知っている日本の唱歌「たなばた」も演奏され、音楽に合わせて自然と歌声が聞こえてきました。最後には、ナポリ・マンドリン・オーケストラ



知っている曲をやってくれて
すごくうれしかった。(生徒)

とても気さくでフレンドリーな方たちで、
演奏も素晴らしかった。(先生)



かっこよかった。(生徒)



こどもたちが、よく演者を見て
いました。(先生)

撮影:グランシップセンター 三橋成美



ふじのくに文化情報センター通信

vol.14

6~7月にかけて取組んだ全3回のワークショップ
「ふじのくに文化情報フォーラム2018 個別テーマ実践プログラム」をご紹介します。

ワークショップ アイデアを実践に結びつける手法を学び、地域の課題を解決する

平成30年3月に開催した「グランシップふじのくに文化情報フォーラム2018」の交流プログラム“未来をつくる15のテーブル”※から、3つのプロジェクトにスポットをあて、企画の実現に向けたワークショップを行いました。講師は、KJ法を用いた地域支援ワークショップを実践されている情報工房代表の山浦晴男さん。①地域の課題を把握する「問題意識地図」、②フィールドワークで集めてきた写真を分析して実態把握をする「資源写真地図」、③自らで解決策を導き「実行計画」を作成する全3回のワークショップです。「こんなことができそう!」とアイデアがたくさん溢れても、それを実際に形にしていくことは簡単ではありません。このワークショップは、参加者が主体的に創造性を發揮し、またワークショップが合意形成を図るツールにもなっています。参加者からは「活動の課題と今後進むべき方向が見えてきた」「緻密な作業を重ねていくことで、実践的な計画づくりに繋がった」という声も。それぞれのプロジェクトが、活動の実践に向けて動き始めました。

※“未来をつくる15のテーブル”しづおかで文化活動に向き合う15人を軸に“思い”や“ストーリー”を共有し、アイデア交換をするグループセッション。

進行中のプロジェクト

- 【1】「地域のアーティストとまちをつなぐ」(三島市) リーダー／坂田芳乃【アルテ・プラーザ】**
三島市を中心とした県東部地域の文化・芸術活動を支援し、地域のアーティストが日常的に活動できる街をつくる。
- 【2】「東海道で綴る、ワタシ旅」(静岡市) リーダー／柴山広行【丁子屋14代目】**
東海道の魅力を再発見し、多くの人たちに東海道を楽しんでもらうため、静岡市内の各宿場エリアを中心とした地域づくり。
- 【3】「地域の課題を現代アートで解決する」(掛川市) リーダー／羽鳥祐子【原泉アートプロジェクト】**
掛川市北部の山間地、原泉地域において、現代アートの展示やアートプロジェクトによる地域課題の解決や活性化に取り組む。



10月14日(日)開催の「グランシップふじのくに文化情報フォーラム2018秋」では、今回ワークショップに参加した3つのプロジェクトによるプレゼンテーションも実施予定! 各プロジェクトの今後の動きにも、ぜひご注目ください。

日時:10月14日(日)13:00~ 場所:グランシップ6階交流ホール ※詳細はふじのくに文化情報サイトまたはふじのくに文化情報Facebookをチェック!

10月より募集開始

平成31年度 グランシップ提携公演

グランシップを「ステージ」に公演をしてみませんか?
共催事業としてサポートします。

- ① 公演当日の施設使用料免除
- ② グランシップ広報媒体による告知
- ③ 公演日の運営面でのサポート
(チケットもぎり、会場案内など)

めぐるアート+ 2018年度後期展示(10月19日~)

ゴンザレス・ウィルフレド(ラタン造形) :「幸せ探し／やすらか」
展示場所:ショーウィンドウ、1階エントランス、3階ロビー

- 関連イベント
- 【第84回ミニ講座「こかげのまなびば」～アーティストトーク スペシャル～】
グランシップ館内の展示作品を作家ゴンザレス・ウィルフレド氏の解説とともにめぐります!
日時:10月24日(水)18:30~
集合:ふじのくに文化情報センター(グランシップ1階)
参加:無料、申込不要

グランシップ1階
[TEL] 054-203-5721
[E-MAIL] info@shiz-bunka.com
[HP] www.shiz-bunka.com
[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/



ささえる、つなげる、創造する
ふじのくに文化情報センター
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる!

グランシップ友の会 会員募集中!



グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。



グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典
1

ポイントがたまる・使える♪

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

※一部対象外公演あり ※他の割引サービスとの併用はできません。
(子ども・学生券、セット券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントはつません)
※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用

100ポイント単位(1ポイント=1円)で
次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

グランシップ1階レストラン・カフェで使える
食事券に交換

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階
レストラン・カフェの食事券に引換えられます。

特典
3

催事情報のご案内♪♪♪

グランシップの公演やイベントを掲載した
情報誌やチラシをお届けします。

ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。

※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申込みください。

特典
2

チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、優先的にご予約・ご購入いただけます。無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。※一部対象外公演あり

特典
4

提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが
会員特別価格でご利用いただけます。2018.9/15現在

- | | |
|------------------------------------------|------------------|
| ● グランシップ内
レストラン・カフェ
「GRAN TERRACE」 | ● すみやグッディ(楽器・楽譜) |
| ● 日本平ホテル | ● 静岡県立美術館 |
| ● ホテルセンチュリー静岡 | ● ホーラ美術館 |
| ● ホテルアソシア静岡 | ● MOA美術館 |
| | ● 駿府博物館 |

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
FAX 054-203-5716 E-MAIL info@granship.or.jp

入会受付
お問い合わせ

グランシップ友の会
法人会員
会員登録

〈特別法人会員〉
静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社創碧社

[Manufacture]

株式会社タミヤ ダイドードリンコ株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静清信用金庫 株式会社ピーエーシー

株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 株式会社望月商事 学校法人常葉大学

株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース



地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け！

アートもカルチャーも、決して遠いところではありません。身近な施設にも文化芸術に触れるチャンスがありますよ。

菊川文化会館アエル

菊川市

[住所] 〒439-0018 菊川市本所2488-2
[TEL] 0537-35-1515 [FAX] 0537-35-1517
[URL] <http://kikugawa-ael.jp/>
指定管理者:株式会社SBSプロモーション



菊川文化会館アエルは平成4年3月にオープン。演劇を中心に行なわれた芸術ホールを有する文化施設です。演劇から音楽等の各種公演を展開し、文化芸術活動の場としても多くの市民の方々にご利用いただいております。

島田市金谷生きがいセンター 夢づくり会館

島田市

[住所] 〒428-0007 島田市島550-2
[TEL] 0547-46-0075 [FAX] 0547-46-4588
[URL] <http://www.machi-shima.com/yumezukuri.html>
指定管理者:株式会社まちづくり島田



11/17(土)14:00～ 夢づくり寄席 柳家さん喬 柳家権太楼 二人会
人情噺の名手柳家さん喬、爆笑派落語の柳家権太楼、子どもに人気の曲独
楽芸 三増紋之助、静岡県出身の柳家喬志郎。さん喬一門による極上の話芸
をたっぷりとお楽しみください。

小山町総合文化会館

小山町

[住所] 〒410-1321 駿東郡小山町阿多野130
[TEL] 0550-76-5700 [FAX] 0550-76-3290
[URL] <http://www.oyama-shiteikanri.jp/>
指定管理者:ビル保善・シンコー・よしもと運営グループ



小山町総合文化会館は、富士山を望む立地にあり、固定996席の大ホール、300人収容の多目的ホールをはじめ、会議室や図書室を併設しています。500台の駐車場を備え、生涯学習の拠点となっています。

袋井市月見の里学遊館

袋井市

[住所] 〒437-0125 袋井市上山梨4-3-7
[TEL] 0538-49-3400 [FAX] 0538-49-3405
[URL] <http://www.tsukiminosato.com/>
指定管理者:袋井市文化協会グループ



袋井市月見の里学遊館は、ホール、ワークショップルーム、図書館、プールなど、市民の芸術文化活動、健康文化活動の拠点としての機能を有し、年間を通じて多種多様なワークショップ、ホール公演、イベントを実施しています。

島田市民総合施設 プラザおおおり

島田市

[住所] 〒427-0042 島田市中央町5-1
[TEL] 0547-36-7222 [FAX] 0547-37-8696
[URL] <http://www.machi-shima.com/plaza.html>
指定管理者:株式会社まちづくり島田



プラザおおおりは、661席のホールをはじめ、展示ホール、会議室、練習室のほか、栄養指導室、和室等様々な目的にご利用いただける機能を備えています。「ふれあいと語らいの場」として大いにご利用ください。

裾野市民文化センター

裾野市

[住所] 〒410-1117 裾野市石脇586
[TEL] 055-993-9300 [FAX] 055-993-9432
[URL] <https://www.susono-bunka.jp/>
指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス



裾野市民文化センターは、東名高速道路裾野ICから直ぐ、美しい富士山を間近に望む施設です。市内一の収容人数を誇る大ホールをはじめ、使い勝手の良い多目的ホール、会議室や調理実習室、美術・工芸室など様々な活動に対応した施設があります。

11/14(水)～11/18(日)10:00～17:00 わたしたちのふるさと 公募写真展
みなさんから出品された「ふるさと」の写真を展示します。ふるさとの見慣れた街並みや、大切な思い出の場所、伝統的な行事、未来のふるさと像など、あなた自身が持つストーリーが伝わる写真を出品してみませんか？
【申込期間】10/17(水)～11/9(金)

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくります。

県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

古谿荘に親しむ会

富士市

●文化支援(文化をささえる活動) ●代表／塩坂徳代 富士市南松野1745-6

古谿荘の文化歴史を尊び、守ることから活用へ

明治後期に田中光顕伯爵の別邸として建設され、多くの文人墨客が訪れた「古谿荘」。その魅力を伝え広めようと1987年に発足した団体です。郷土史に興味のある人や建築士、造園師などを中心に調査研究を行い、「古谿荘研究」の発行や庭園の特別公開、講演会などを行いました。特別公開は10回開催し、案内ガイド役の確保、茶会や音楽会を通じて古谿荘の歴史文化を紹介。芸術家等を招いた市民公開講演会も好評を博しています。ほかにも、「富士の山ビエンナーレ」等と協働するなど、文化芸術団体とのネットワークも図っています。かつて、おもてなしや文化芸術の訓練、披露の場に使われたという「古谿荘」。守ることから活用へ、活動も変わり始めています。



昨年6月には、国宝「迎賓館赤坂離宮」を視察研修。洋館でありながらも日本の伝統的な意匠が施され、建設責任者である田中光顕伯爵を感じることができました。

登呂会議

静岡市

●文化支援(文化をささえる活動) ●代表／本原令子 静岡市清水区上原2-8-38 38STUDIO

登呂が教えてくれる「生きる原点」を体感して

「未来へ続く社会を創るために、今の暮らしを見直すきっかけになれば」。そんな思いを込めて2011年、国指定特別史跡登呂遺跡・静岡市立登呂博物館のリニューアルとともに発足し、先人の知恵と工夫を学ぶ体験型プログラムを開いています。13年～15年の講座ARTORO「土がぼくらにくれたもの」では、田んぼの土で土器をつくり、同じ田土で稻を栽培。秋に米を土器で煮炊きして食し、「土から作る・食べる・生きる」を体験しました。昨年度は、「一つ屋根で暮らす」をテーマに各方面からプロフェッショナルを招き、「なぜ、登呂の地を選んだのか？」を探りました。今後は稻藁を屋根に使い、人間が発明した最たる道具「住まい」を作ることを計画しています。



登呂は、単なる遺跡や古代の暮らしの復元ではなく、食べるとは、住まうとは、生きるとは何かを考えさせてくれるメッセージが詰まっています。



感動と刺激を 求めて出かけよう 静岡の秋

10月～12月のイベント情報

東部 for Eastern

開催中～10/14[日] 10:00～17:00
 江戸にあそび、街道をゆく
 ～北斎・広重競べ～
 和泉市久保惣記念美術館の
 浮世絵版画コレクションより
 佐野美術館
 一般・大学生1,000円、小中高生500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

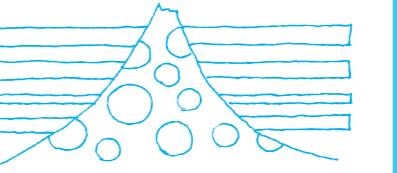
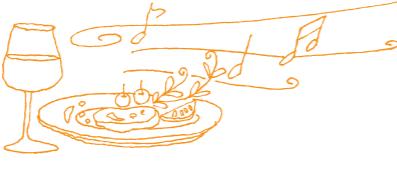


開催中～10/30[火] 10:00～17:00
 没後50年 藤田嗣治
 本のしごと 文字を表す絵の世界
 ベルナール・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナール・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

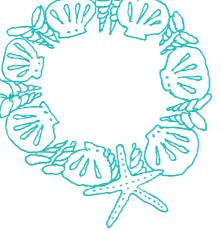
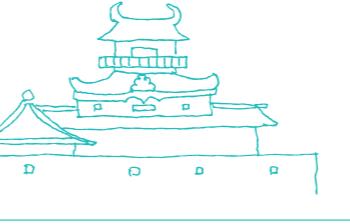
開催中～10/30[火] 10:00～17:00
 須田悦弘 ミテクレマチス
 ヴァンジ彫刻庭園美術館
 大人1,200円、大高生800円、中学生以下無料
 【問】ヴァンジ彫刻庭園美術館 tel.055-989-8787

怖さも吹き飛ぶ絶景
 紅葉の楽しみ方は様々ありますが、吊橋から紅葉を眺める
 もの印象に残りそう。全長400m、日本一長い歩行者専用の
 吊橋「三島スカイウォーク」なら、色付く山の背景に雪化粧
 をした富士山付き！

10/7[日] 11:00～／14:30～
 ベルフォーレ×NHKエデュケーションナル×コンドルズ
 コンドルズの遊育計画 in 長泉
 長泉町文化センター
 大人1,500円、小学生以下750円
 【問】長泉町文化センター tel.055-989-0001

10/14[日] 15:00～ ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ音楽 大井川文化会館ミュージコ 一般3,500円、高校生以下2,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	9/29[土]～11/11[日] 9:00～17:00 博物館特別展 「トリックアート大江戸物語Ⅱ」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人600円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100	12/12[水] 18:30～ 劇団四季 SONG&DANCE 65 富士市文化会館 ロゼシアター S席8,640円、A席6,480円、B席3,240円 ※3歳以上有料、2歳以下入場不可 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500	11/11[日] 15:00～ 第10回プラスの祭典 in 沼津 ～沼津に響け！プロのサウンド!!～ ばんだウインドオーケストラ×ピアノ松永貴志 沼津市民文化センター 一般2,500円、高校生以下1,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	10/14[日] 14:00～ 宮のおんがく会 vol.9 ガラコンサート～富士山を囲むなかまたち～ 富士宮市民文化会館 一般1,000円、高校生以下500円 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237
10/17[水] 19:00～ ピアノ四重奏団 アンサンブル・ラロ ウィーンの情熱! サルナートホール 一般3,000円、22歳以下1,000円 【問】アンサンブル・ラロ tel.080-8330-1192		12/16[日] 14:00～ 富士宮室内オーケストラ 「クリスマスコンサート」 富士宮市民文化会館 一般1,500円、高校生以下500円、小学生以下無料 【問】富士宮室内オーケストラ tel.0544-22-0262	11/15[木] 18:30～ 歌舞伎「あんまと泥棒」 長岡総合会館(アクシズかつらぎ) 1,500円 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600	芸術の秋、伊豆文学に触れる 静岡が誇る温泉リゾート、伊豆。昔は、多くの文人墨客が湯治に訪れたそうです。そのため伊豆には、作家の定宿や小説の舞台になった場所など知的のスポットがたくさん残っています。
10/20[土] 14:00～ ハバネラ サクソфон・カルテット with 平野公崇 焼津文化会館 3,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	9/29[土]～12/16[日] 9:00～16:30 企画展「平成×登呂」 静岡市立登呂博物館 一般300円、大高生200円、小中生50円 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476	長い飴のヒミツは… 七五三といえば、神社にお参りをして千歳飴を食べるのが定番です。千歳飴の「千歳」は千年。長い、長生きを意味しているそうです。千歳飴袋に鶴や亀が描かれているのも納得ですね。	11/23[金・祝] 14:00～ 演歌新時代 山内恵介 熱唱ライブ2018 ～新たなる夢の扉へ～ 三島市民文化会館 6,000円 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455	10/20[土]～12/24[月・休] 10:00～17:00 おさるのジョージ展 「ひとまねこざる」からアニメーションまで 佐野美術館 一般・大学生1,000円、小中高生500円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278
10/20[土] 14:00～ 静岡室内楽フェスティバル2018協力事業 ドビュッシー没後100年記念 フランスの貴公子 ヴァンサン・ラルドゥレピアノリサイタル 静岡市清水文化会館 一般3,500円、大学生以下1,000円 【問】静岡市清水文化会館マリナー tel.054-353-8885	10/5[金]①・11[木]②・19[金]③ 19:00～20:30 講演会「この1曲」をとことん語る ① Lv.ベートーヴェン ② J.ショパン ③ D.ショスタコーヴィチ 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	12/18[火] 19:00～ 佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会2018 富士市文化会館 ロゼシアター S席7,500円、A席6,500円、学生3,000円(25歳以下) 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500	12/1[土] 14:00～ ミュージカル KINJIRO! 御殿場市民会館 前売3,000円、中学生以下2,000円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000	10/21[日] 14:00～ 古今亭菊之丞プロデュース 長泉寄席2018 さん喬 権太楼 二人会 長泉町文化センター 3,000円 【問】長泉町文化センター tel.055-989-0001
10/23[火]～11/11[日] 一部会場別会期 めぐるアート静岡 2018 10/20[土]～11/11[日] 東静岡アート&スポーツ／ヒロバ 10/23[火]～11/25[日] 静岡市美術館 10/23[火]～11/11[日] 静岡県立美術館、中勤助文学記念館 無料 【問】静岡大学教育学部美術教育講座 tel.054-237-9540	10/6[土] 15:00～ J.S.バッハの世界 ～《音楽の捧げもの》とカンタータ～ 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	12/24[月・休] 15:00～ 静岡児童合唱団&スーパー巴拉ックアンサンブル クリスマスコンサート 富士宮市民文化会館 一般1,000円、高校生以下500円 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237	12/2[日] 14:00～ 米村でんじろう おもしろサイエンスショー 伊東市観光会館ホール 大人2,500円、高校生以下1,000円(全席指定・1階席のみ) 【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135	10/27[土] 15:00～／19:00～ 10/28[日] 11:00～／15:00～ ロゼシアター開館25周年記念 ROSE THEATRE MUSICAL 2018 Musical I Live Here 富士市文化会館 ロゼシアター 1,500円 【問】富士市文化会館 tel.0545-60-2500
「十三夜」は“もうひとつのお月見” 十五夜は「中秋の名月」。それに対して十三夜は「後の名月」。 十五夜に月見をしたら、約1ヵ月後の十三夜にも月見をしようという風習。今年は10月21日。豆や栗をお供えしましょう。	10/6[土]～12/16[日] 10:00～19:00 フランス宮廷の磁器 セーヴル、創造の300年 静岡市美術館 一般1,200円、大高生・70歳以上800円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515	中部 for Central	12/2[日] 14:30～ ドラミングハイ! 長岡総合会館(アクシズかつらぎ) 一般2,000円、中学生以下1,000円、3歳以上有料 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600	10/27[土]～11/25[日] 9:30～16:30 弁財船と清水湊 フェルケール博物館 大人400円、中高生300円、小学生200円 【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060
10/26[金] 19:00～ ボール・メイエ クラリネット・リサイタル 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	10/13[土] コンサート18:00～18:30／ディナー18:30～20:30 静岡室内楽フェスティバル2018 フレンチのタペ チェロ二重奏 ミクニのディナーとともに フレンチレストラン MIKUNI SHIMIZU 8,250円(サービス料込、ドリンク代別) ディナーコース【先付・前菜・スープ・魚料理・肉料理・デザート】 【問】MIKUNI SHIMIZU tel.054-355-3920(11:30～20:30、火曜休)	開催中～11/25[日] 9:00～16:30 芹沢鉢介のイラストレーション 静岡市立芹沢鉢介美術館 一般420円、大高生250円、中学生100円 【問】静岡市立芹沢鉢介美術館 tel.054-282-5522	12/8[土] 17:30～ スターダスト☆レビューライブツアー 「還暦少年」 長岡総合会館(アクシズかつらぎ) 6,900円 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600	
10/27[土]～12/2[日] 9:00～16:30 明治150年「山岡鉄舟」 静岡市文化財資料館 一般200円、中学生50円 【問】静岡市文化財資料館 tel.054-245-3500		開催中～11/25[日] 9:00～17:00 広重没後160年記念 めいしょ広重 静岡市東海道広重美術館 一般510円、大高生300円、中学生120円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454	12/9[日] 14:00～ 富士宮吹奏楽団 第33回定期演奏会 富士宮市民文化会館 500円、小学生以下無料 【問】富士宮吹奏楽団 tel.0544-23-5297	11/4[日] 11:00～／14:30～ それいけ！アンパンマン ミュージカル 御殿場市民会館 前売2,700円、当日2,900円 ※3歳以上有料 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000



<p>12/1 [土] 10:30~11:30 かいがらでクリスマスリースを作ろう! 浜名湖体験学習施設 ウオット 大人310円、高校生以下・70歳以上無料 ※参加費100円 【問】浜名湖体験学習施設 ウオット tel.053-592-2880</p> 	<p>10/20 [土]~28 [日] 第27回ハママツ・ジャズ・ウィーク 工藝を我らに セレクション 一資生堂が提案する美しい生活のための展覧会— 資生堂アートハウス 無料~8,000円 【問】ハママツ・ジャズ・ウィーク事務局 tel.053-460-3325 (平日月~金10:00~17:00)</p>	<p>開催中~11/25 [日] 10:00~17:00 工藝を我らに セレクション 一資生堂が提案する美しい生活のための展覧会— 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p>	<p>12/14 [金] 18:30~ 藤枝寄席 柳家花緑 独演会 藤枝市民会館 2,500円 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931</p>	<p>11/25 [日] 15:00~ パレエ公演「白鳥の湖」全幕 静岡市民文化会館 S席5,000円、A席4,000円、B席2,000円 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p> 	
<p>森町生まれの治郎柿(次郎柿)</p> <p>「柿が赤くなると医者が青くなる」といわれるほど栄養豊富な柿。お馴染みの「治郎柿」は、実は森町生まれ。江戸時代、森町に住んでいた松本治郎さんが原本を植えたことに由来しています。</p>	<p>11/3 [土・祝]~2019 1/14 [月・祝] 9:30~17:00 秋野不矩美術館 開館20周年記念 秋野不矩 生誕110年記念 特別展「秋野不矩ーあふれる生命(いのち)の輝き」 浜松市秋野不矩美術館 大人800円、高校生500円、小中生300円 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p>9/22 [土]~11/11 [日] 9:30~17:00 ドラマティック! 西洋絵画の世界展 ~バルビゾンへ歩む道~ 浜松市美術館 一般1,200円、大高専生900円、小中生500円 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801</p>	<p>12/15 [土] 14:00~ オルガン¥500コンサート クリスマス☆コンサート 石丸由佳 静岡音楽館AOI 500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>11/27 [火]~2019 2/3 [日] 9:00~17:00 城たび!ーお城で旅する東海道ー 静岡市東海道広重美術館 一般510円、大高生300円、小中生120円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454</p>	
<p>12/2 [日] 14:00~ わらび座ミュージカル「KINJIRO!」 菊川文化会館アエル 指定席 一般4,000円、高校生以下2,000円、親子セット5,000円 自由席 一般3,500円、高校生以下1,500円 ※当日500円増し 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-37-3232</p>	<p>11/3 [土・祝] 17:00~ 野外舞踊公演 田中浜 場踊り「自然する」 樂土舎 前売りのみ:一般3,500円、大学生以下2,500円 【問】樂土の森アートプロジェクト tel.090-7959-1617</p>	<p>9/22 [土]~12/2 [日] 10:00~17:00 開館30周年記念 「どうぶつ家族たちの物語 はしまとみお木彫り展」 平野美術館 大人500円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-8011</p> 	<p>12/22 [土] 14:00~ 紺野美紗子&中村由利子 朗読座 in 藤枝 スマイルコンサート 藤枝市民会館 2,500円 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931</p>	<p>11/16 [金] 19:00~ オーケストラで綴る フィギュアスケート名曲コンサート ~銀盤の妖精へのオマージュ~ 静岡音楽館AOI 一般3,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	
<p>12/2 [日] 14:00~ 浜松交響楽団 第85回定期演奏会 ~エキゾチック・ロシア~ アクトシティ浜松 指定席 2,000円、自由席 1,500円、学生 1,000円 【問】公益財団法人 浜松交響楽団事務局 tel.053-454-6722</p>	<p>11/4 [日] 14:00~ 2018浜松市天竜区ふれあいコンサート 浜松市立春野中学校講堂 無料 【問】浜松市天竜区ふれあいコンサート実行委員会事務局 tel. 053-922-3301</p>	<p>9/29 [土] 星の部13:30~/夜の部18:00~ 人形浄瑠璃文楽 掛川公演 掛川市生涯学習センター 前売:一般3,000円、高校生以下1,000円 昼夜セット券:一般5,000円、高校生以下1,500円 【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777</p>	<p>12/22 [土]・23 [日・祝] 10:00~16:30 第16回静岡市民芸能発表会 静岡市民文化会館 無料 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p>	<p>11/30 [金] 18:30~ プレミアムフライデーコンサート 静岡市清水文化会館マリナー 無料 【問】静岡市清水文化会館マリナー tel.054-353-8885</p>	
<p>12/9 [日] 13:00~ 掛川文学祭『かけがわ詩の祭典』 掛川市美感ホール 無料 【問】(公財)掛川市生涯学習振興公社 文化事業部 tel.0537-72-1234</p>	<p>浜松ブランド「遠州灘天然とらふぐ」 真のグルメになると本物を食べるべし。舞阪漁港では毎年10月1日にふぐ漁が解禁され、上質なふぐが水揚げされます。「てっちり」(鍋)、「てっさ」(刺身)を「ひれ酒」とともに。</p>	<p>9/29 [土] 星の部13:30~/夜の部18:00~ 人形浄瑠璃文楽 掛川公演 掛川市生涯学習センター 前売:一般3,000円、高校生以下1,000円 昼夜セット券:一般5,000円、高校生以下1,500円 【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777</p>	<p>西 部 for Western</p>	<p>11/30 [金] 19:00~ 静鉄グループPresents 「Playsガーシュインvol.6」 静岡市民文化会館 2,000円 ※事前応募制 【問】NPO法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	
<p>12/23 [日・祝] 13:30~ オペレッタ「ブレーメンの音楽隊」 御前崎市民会館 前売:大人1,500円、こども(3歳~中学生)500円 ※当日300円増 【問】(公財)御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195</p> 	<p>11/8 [木]~25 [日] 第10回浜松国際ピアノコンクール アクトシティ浜松 一般1,000~4,500円、学生500~1,000円 【問】浜松国際ピアノコンクール事務局 tel.053-451-1148</p>	<p>10/6 [土]~2019 1/14 [月・祝] 9:00~17:00 浜松市博物館ができたころー1979ー 浜松市博物館 大人300円、高校生150円、小中生無料 【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208</p>	<p>開催中~10/14 [日] 9:30~17:30 コーヒーと香り展 磐田市香りの博物館 一般300円、学生(高校生以上)200円、小中生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel. 0538-36-8891</p>	<p>12/1 [土] 13:00~ 講演会 琉球弧の島唄 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	
<p>イベント情報は ふじのくに文化情報センターへ ◆グランシップ1階のセンターにて 各種チラシ・ポスターを配架・掲示中! ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの 登録・閲覧ができます。本誌への掲載も! www.shiz-bunka.com</p>	<p>11/10 [土]~12/9 [日] 9:00~17:00 掛川市民芸術祭優秀作品展 二の丸美術館所蔵品展 同時開催スケッチ画公募作品展 掛川市二の丸美術館 無料 【問】掛川市二の丸美術館 tel.0537-62-2061</p>	<p>10/13 [土] 10:30~11:30 秋のミニ水族館作り! 浜名湖体験学習施設 ウオット 大人310円、高校生以下・70歳以上無料 【問】浜名湖体験学習施設 ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>開催中~11/4 [日] 9:00~17:00 掛川城と高知城 山内一豊と歴代城主ゆかりの遺品 掛川市二の丸美術館 一般200円、中学生以下無料 【問】掛川市二の丸美術館 tel.0537-62-2061</p> 	<p>12/1 [土] 15:00~ 琉球弧の島唄 ~奄美、沖縄、宮古、八重山の民謡~ 静岡音楽館AOI 一般3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 	
	<p>11/24 [土] 18:00~ 上妻宏光STANDARD SONGS feat. 佐藤竹善2018 掛川市文化会館シオーネ 前売:一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】掛川市文化会館シオーネ tel.0537-72-1234</p>	<p>10/13 [土]~28 [日] 原泉 ART DAYS! ~自然と生きものと人の営みと~ 掛川市北部 原泉地区 ドネーション制 【問】原泉アートプロジェクト tel.080-3936-1109</p>		<p>11/23 [金・祝]~2019 1/20 [日] 9:00~17:00 明治維新150周年記念 博物館特別展 「明治維新と藤枝の文明開化」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人400円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	

SPAC 秋・春のシーズン 2018-2019

SPAC AUTUMN-SPRING
AUSP
2018-2019

秋から始まるSPACのシーズンプログラム。

4人の演出家による4つの新作で世界をめぐる旅が、静岡芸術劇場で待っています！



宣伝イラスト: 武富健治

#1 チケット販売中

授業

ある教授のもとに、一人の生徒が個人授業を受けに訪れる。穏やかに始まった授業は徐々に変調をきたし、衝撃のラストへ…。ルーマニアの劇作家ウジェーヌ・イヨネスクにより1950年に発表された本作は、ナンセンスな笑いとともに日常に潜む狂気とコミュニケーション不全が描かれている。世界各地で上演され続けている不条理演劇の傑作に、鬼才・西悟志が挑む。

10/6[土]・7[日]・8[月・祝]・13[土]・
20[土]・21[日]・28[日]

各日 14:00開演(10/13のみ16:00開演)

演出: 西 悟志 共同演出: 菊川朝子 作: ウジェーヌ・イヨネスク
出演: SPAC / 貴島 豪、野口俊丞、布施安寿香、渡辺敬彦 [五十音順]



東京デスロック「亡国の三人姉妹」(2016)より ©bozzo

#2 9/30チケット一般発売

歯車

芥川龍之介の最晩年の小説を舞台化。ある男が知人の結婚披露式への出席のために上京し、ホテルに滞在しながら執筆を行う数日を描く。破滅や死への不安に襲われながらも心を平静に保とうと執筆に向かう男の姿は、自死直前の芥川の姿にも重なる。今注目の演出家多田淳之介の初SPAC演出作。

11/24[土]・25[日]・
12/1[土]・2[日]・8[土]・9[日]・15[土]
各日 14:00開演

演出: 多田淳之介 作: 芥川龍之介
出演: SPAC / 大内智美、奥野晃士、春日井一平、河村若菜、坂東美三次、三島景太 [五十音順]

#3 9/30チケット一般発売 9月フランスにて世界初演!

あらわ 頭れ

カメルーンに生まれフランスで活動する作家、レオノーラ・ミアノの衝撃作。アフリカ社会の分断を生んだ奴隸貿易の実態に神話的な世界観で深く切り込む戯曲を、宮城聰が鎮魂の祝祭音楽劇として紡ぐ。俳優たちの声と身体そして音楽が、人間の尊厳を謳いあげる。

2019年1/14[月・祝]・19[土]・20[日]・26[土]・
27[日]・2/2[土]・3[日]

演出: 宮城聰 作: レオノーラ・ミアノ 翻訳: 平野暁人 監修: 芳野まい 音楽: 棚川寛子
出演: SPAC

#4 12月中旬チケット一般発売

妖怪と私(仮題)

コミカルかつ詩的な舞台で観客を魅了する演出家ジャン・ランベール=ヴィルドが、SPACと共に創作する日仏共同制作作品。死後、おかしな妖怪たちの世界へ迷い込んだ一人の男。人生を振り返り、試練を超えた先に待つものとは—?「生きること」の喜びを描く愉快な音楽劇。

2019年2/16[土]・17[日]・24[日]・
3/2[土]・3[日]・9[土]・10[日]

作・演出: ジャン・ランベール=ヴィルド 出演: SPAC

チケット	一般 ゆうゆう割引 学生 割引 大学生・専門学校生 高校生以下	1公演 4,100円 1公演 3,400円 (満60歳以上対象) 1公演 2,000円 1公演 1,000円 ※その他各種割引あり	チケット 購入方法	電話予約 / SPACチケットセンター (受付時間10:00~18:00) TEL : 054-202-3399 ウェブ予約 / http://www.spac.or.jp/ticket
------	---------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

秋→春のシーズンの詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。 www.spac.or.jp

Twitter 公式アカウント

@_SPAC

Instagram 公式アカウント

spacshizuoka

Facebook公式ページ

<http://www.facebook.com/SPACshizuoka>

お得な会員になって秋→春のシーズンを楽しもう! 年間3回公演ご招待ほか先行予約やチケット割引などの特典がございます。

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER



多田 淳之介(ただ・じゅんのすけ)

1976年生まれ。演出家。東京デスロック主宰。2010年キラリ☆ふじみ芸術監督に公立劇場演劇部門の芸術監督として国内史上最年少で就任。主な演出作に『ハッピーな日々』『再生』『ガモメ カルメギ』など。高松市アートディレクター。APAF-アジア舞台芸術人材育成部門ディレクターも務める。

古今東西の名作を取り上げるSPACのシーズンプログラム。中でも「歯車」は、芥川龍之介最晩年の小説の舞台化ということ期待が高まる。次世代を担う演出家として注目を集め多田淳之介に意気込みを聞いた。

— SPACでの演出は今回が初めてですね。

宮城聰さん(SPACE芸術監督)から依頼があつた時はびっくりしました。突然「秋→春のシーズンで『歯車』を演出してくれませんか」というメールが来まして、「すごい弾が飛んできたぞ」と(笑)。でもSPACで作品が創れること、何よりSPAC俳優と作業できることをとても楽しみにしています。

— 「歯車」は芥川龍之介の最晩年の小説です。芥川と言えば、「河童」「羅生門」など有名で、本作は比較的馴染みのない作品ですが、読んでの印象を教えてください。

僕は作品を創る時、「今の人たちにどうやってその題材を、『我が家と』として捉えてもらおうか」を考えます。「歯車」は、話のないお話で、気持ちが乗りにくく、読み進めるのが難しい。これを、「我がこと」として捉えてもらうのは、なかなか大変だと思います。

ただ、文芸としてとてもレベルが高く、構造が面白いんです。作中、

— 「歯車」を演出するにあたり、中高生鑑賞事業公演がすごくモチベーションになっています。僕が芸術監督を務める富士見市民文化会館キラリ☆ふじみも、小学生からお年寄りまで多様な客層が観に来ますが、中高生だけの客席というのは初めてなので、とても楽しみです。意外と僕のやっていることは相性が良いかも。僕が大好きなPerfumeの曲とかを流したら盛り上がり欲しいです(笑)。

※ 中高生鑑賞事業公演 II SPACが平日に行う県内の中高生を対象とした招待公演。年間一万五千人ほどが観劇する。



間違なく芥川本人である作家が、苦しみながら小説を書いている。でもこの作家、小説を書いていることは辛うじて(笑)。この「入れ子構造」が面白い。

僕は主宰する劇団「東京デスロック」でかつて脚本家もやついて、劇団名のとおり、人が死ぬ話、正確に言えば死なれた側の話ばかりを書いていました。演出に専念するようになつた今でも、「死」は気になり続いているテーマです。「死」を描くことで、「生」をいかにポジティブに捉えるかを考える。『歯車』からも、「息苦さとは何か」「生きるとは何か」ということを考えていくたらと思います。

僕は主宰する劇団「東京デスロック」で観たSPACの『マハーバーラタ』。僕の隣の席に60代くらいの女性グループがいて、開演前からとても楽しそうに作品のこと話をしていたんです。見ず知らずの人と一緒に盛り上がることはすごく幸せでしたね。今度は自分の演出する作品で静岡のお客様と一緒に盛り上がりたい。「歯車」は既存の戯曲があったり、決まつたセリフがあつたりするわけではないですし、ちよいちよい小ネタを挟んでいく性格なので、富士山とかお茶とかいじれないかなーって思っています(笑)。

— 静岡のお客様に向けてひとことをお願いします。

今年の「ふじのくに」にぜひかい演劇祭で観たSPACの『マハーバーラタ』。僕の隣の席に60代くらいの女性グループがいて、開演前からとても楽しそうに作品のこと話をしていたんです。見ず知らずの人と一緒に盛り上がることはすごく幸せでしたね。今度は自分の演出する作品で静岡のお客様と一緒に盛り上がりたい。見ず知らずの人と一緒に盛り上がりたい。「歯車」は既存の戯曲があつたり、決まつたセリフがあつたりするわけではないですし、ちよいちよい小ネタを挟んでいく性格なので、富士山とかお茶とかいじれないかなーって思っています(笑)。



開館時間 10:00 ~ 17:30 (入室は17:00まで)
休館日 毎週月曜日(9月17日(月・祝)、9月24日(月・振休)、10月8日(月・祝)は開館、翌日休館)
観覧料 一般1000円(800円)、70歳以上500円(400円)、大学生以下無料
*内は前売および20名以上の団体料金
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料
*収蔵品展・ロダン館も併せてご覧いただけます
主催 静岡県立美術館、静岡朝日テレビ

2018 (9)、11 (火) — 10、28 (日)
前期 9.11(火) — 10.8(月・祝) 後期 10.10(水) — 10.28(日)

幕末狩野派展



静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

静岡県立美術館
MUSEUM COLLECTION
収蔵品展 2018

2018
9/4(火) 10/14(日)

日本画の情景 —幕末から近代へ—

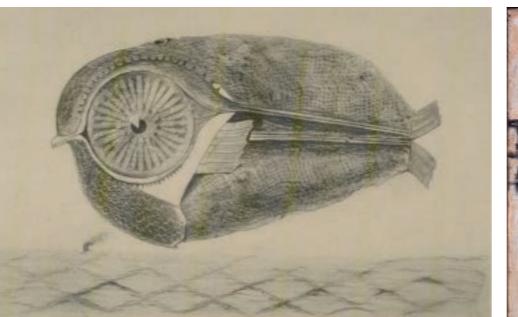


渡辺省亭《十二ヶ月花鳥図》
(個人蔵)より「十月」明治時代

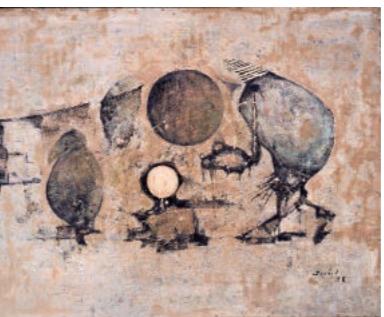


塩川文麟《琵琶湖八勝図》(当館蔵)嘉永6年(1853)

2018
10/16(火) 12/2(日) 不思議なアート



マックス・エルンスト《脱走者》(「博物誌」より)1926年



伊藤隆史《生き物》1958年

私たちが生きる世界を注意深く見渡してみると、「おやっ」と思わされるような、小さな「不思議」に遭遇することがあります。不思議なキャラクター、不思議な動物…。そんな普段は見落としがちな小さな「不思議」は、しばしば表現の豊かさとなって、アートの世界を満たしています。この展覧会では、収蔵品の中から「不思議」を感じさせる作品をセレクトして展示し、美術表現の豊潤さや多様性を見直すことを試みます。アートが誘う「不思議」の世界を、どうぞお楽しみください。

今年も開催、ロダンウィーク! 11月1日~4日 ロダン館 観覧無料

2018年ロダンウィーク 特別上映
「ディヴィノ・インフェルノ
—そしてロダンは《地獄の門》を創った」
11月3日(土・祝)14:00~/ 4日(日)11:00~

上映時間60分 全2回上映 各回、開場は30分前

会場:静岡県立美術館 講堂

料金:無料 申込:不要(各回定員250名、先着順)



divino
inferno
©Droits réservés

2017年にロダン没後100年を記念して制作された映像作品、「ディヴィノ・インフェルノ—そしてロダンは《地獄の門》を創った」を上映いたします。ロダンの《地獄の門》制作の過程を紐解くこの作品は、昨年のパリでの公開を皮切りに世界各国で上映されて好評を博し、日本でもロダンの100回目の命日にあたる2017年11月17日に国立西洋美術館で公開されて話題となりました。静岡での今回の上映は、東京に続く日本2ヵ所目となります。《地獄の門》を実際に鑑賞できる静岡県立美術館での上映は、ロダンをより身近に感じるまたとない機会を生み出すことでしょう。ぜひお見逃しなく!

[作品情報] 「ディヴィノ・インフェルノ—そしてロダンは《地獄の門》を創った」 監督:ブリュノ・アヴェイアン 脚本:ブリュノ・アヴェイアン / ゾエ・バルテュス
共同制作:Arte France / Les Bons Clients / RMN- グラン・パレ / Quad Fix Studio / NOIR 劇中パフォーマンス:ミルチャ・カントル 日本語字幕:中島さおり

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課 Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742
テレフォン・サービス Tel.054-262-3737

ウェブサイト...http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp
静岡県立美術館 検索

グランシップ企画事業 10~12月のチケット発売情報

2018年9月現在の情報です。内容等変更になる場合があります。

グランシップ寄席～林家正蔵・桂米團治～

2019年2/17(日) 14:00～ 6階 交流ホール
一般3,500円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 12/16(日)～22(土) 一般発売 12/23(日・祝)～

[グランシップ提携公演]

TAKE HEART BEAT Live Vol.4

2019年3/17(日) 17:30～ 中ホール・大地
一般前売2,000円(当日2,500円) 学生前売1,000円(1,500円) ※未就学児無料
前売券販売 12/1(土)～

人形浄瑠璃 文楽

2019年3/23(土) 昼の部13:30～／夜の部18:00～
中ホール・大地
1階席3,600円 こども・学生1,000円 昼夜通し券6,480円 2階席1,000円
友の会先行販売 12/16(日)～22(土) 一般発売 12/23(日・祝)～

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクトシリーズII
～N響メンバーによる古典派編+野平一郎 新作「静岡トリロジーII」～
2019年3/24(日) 15:00～ 中ホール・大地
S席5,100円 A席4,100円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 12/16(日)～22(土) 一般発売 12/23(日・祝)～

※グランシップ提携公演は、グランシップチケットセンター窓口のみでの取扱です。
その他のプレイガイドは各団体にお問い合わせください。

TICKET

チケット購入方法

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。
(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。P22参照)

グランシップWEBサイトから



<http://www.granship.or.jp/>

グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受け取

コンビニ(サークルK・サンクス、セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターがチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

お電話で



グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000
(営業時間10:00～18:30)

グランシップチケットセンター窓口で



グランシップ内
チケットセンター窓口
(営業時間10:00～18:30)

チケットの受け取

お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

PRESENT 『GRANSHIP』vol.15 読者アンケートプレゼント

「ナポリ・マンドリン・オーケストラ」サイン入りCD

『GRANSHIP』vol.15のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、7/8に開催された「ナポリ・マンドリン・オーケストラ」の出演者サイン入りCDを2名様にプレゼントいたします。(CDの種類はお任せください。)官製はがきまたはメール、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。



2名様

GRANSHIP SUPPORTER

グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポートー」として活動しています。今回は、公演前に必ず行うサポートー朝礼についてご紹介。



8/5(日)に開催した「グランシップ音楽の広場2018」の開場前の一幕です。今回は、グランシップサポートーとインターンシップの学生が参加、合同で当日のポジションや動きの確認をします。毎回のイベントの際には欠かせない光景です。さらに、大きな会場では注意事項や伝達も多く、どのサポートーも集中して臨みます。このように細やかな打ち合わせをすることで、スムーズにお客様をお迎えできるように準備をしています。

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2018年11月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.15 プレゼント係
info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.15 読者アンケート係 とご記入ください)

メール宛先

info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.15 読者アンケート係 とご記入ください)

編集後記

猛暑となったこの夏も、多くのお客様にグランシップへお越しいただきました。初めて開催した「三谷文楽」では、県外からのお客様も多く、観劇と合わせて静岡の街を楽しんで行かれたことをアンケートから知ることができました。各公演でお配りしているアンケートは、お客様の感想を直接知ることができるとても大切な情報です。7～8月だけでも1,500枚以上のアンケートが集まり、職員一人ひとりが目を通しています。秋以降もコンサートや寄席、浜松での出前公演など、多彩な公演が行われますので、ご来場の際には、アンケートのご協力もお願いいたします。本誌のアンケートでは、抽選でプレゼントもご用意していますので、こちらも合わせてご応募くださいね。

グランシップ貸施設のご案内

研修会、試験から講演会、パーティーまで

あらゆるニーズにお応えする全18室の会議室



会議室1003



会議室1001 一体利用



会議室1004

小規模な打合せから300人規模の会合まで、幅広い用途にご利用いただける会議室を備えています。定員10名の会議室は、午前中利用で料金が1,500円とリーズナブルです。全ての会議室に無料のスクリーン*、ホワイトボードが設置されており、30名以上のお部屋ではマイクも無料でお使いいただけます。

*ビデオプロジェクターの貸出しは有料、お客様ご自身のお持込は無料です。

耳より情報

ホームページに掲載している貸施設の写真を一新!
今までご要望の多かった様々な角度から見た
室内の様子をご覧いただけます。



会議室のご予約はWEBが便利!
スマートフォンからもご予約できます。

(催事サービスグループ 角田 理香)

●催事開催支援サービス

会場レイアウトの変更・原状復帰を有料にて承ります。その他、ケータリングサービスや看板・お花の手配など、グランシップが丸ごとお手伝いをいたします。ぜひご活用ください。

●TOPIC

8月1日から、WEB予約時にお客様ご自身で備品の申込みができるようになりました。これまで別途「利用計画書」をご提出いただいていましたが、その手間がなくなります。

※WEB予約は定員100名未満の会議室・練習室が対象。
利用者登録が必要です。



空室検索・予約は
WEBが便利!

(予約は事前の利用者
登録が必要です)

会議室のご予約は、
使用開始日6ヶ月前の月の初日15:00より承ります。
例) 10月1日15:00から、翌年4月分のご予約を受け付けます

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ

TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)

FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp

貸施設の写真・図面・備品の一覧は、グランシップHP “施設予約の方” バナーよりご覧いただけます!

グランシップ 検索

2020年9月から2021年9月までの期間中、グランシップは静岡県による特定天井対策改修工事に伴い、全館休館・部分休館となります。詳しくはグランシップホームページをご覧ください。